

# 事業所における主な環境負荷データ(1999年度実績)

## 平沢工場

**所在地**  
秋田県由利郡仁賀保町平沢字画書面15

**生産品目**  
金属電極

**土地建物面積**  
土地:1.0万m<sup>2</sup> 建物:0.9万m<sup>2</sup>

**完成年月** 1940年7月

**従業員数** 220名

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.0~9.0	7.4	6.8~8.0(*1)
COD	60	ND	14
浮遊物質	120	ND	34
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
フェノール	0.5	ND	ND
銅	1	0.01	0.09
亜鉛	5	0.11	0.69
溶解性鉄	10	0.77	2
溶解性マンガン	10	0.09	0.21
フッ素	15	ND	ND
大腸菌群数	3000	790	2200
カドミウム	0.05	ND	ND
鉛	0.1	ND	0.03

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* COD:化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 鳥海工場

**所在地**  
秋田県由利郡仁賀保町平沢字山王森15

**生産品目**  
フェライトコア

**土地建物面積**  
土地:5.0万m<sup>2</sup> 建物:2.7万m<sup>2</sup>

**完成年月** 1970年4月

**従業員数** 330名

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.5	7.1~7.8(*1)
BOD	160(120)	ND	28
浮遊物質	200(150)	ND	13
ヘキサン抽出物	5	2	2.8
フェノール	5	ND	ND
銅	1	0.03	0.37
亜鉛	5	0.24	2.2
溶解性鉄	10	0.87	2.1
溶解性マンガン	10	0.1	0.16
フッ素	15	ND	ND
大腸菌群数	3000	660	2300
カドミウム	0.05	ND	ND
鉛	0.1	0.02	0.37(*2)

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。  
\*2 改善後は規制値以下で推移しており、問題はありません。(対策等についてはP17を参照願います。)

## 京田工場

### 所在地

秋田県由利郡仁賀保町平沢字京田20

### 生産品目

フェライトコア

### 土地建物面積

土地:3.9万m<sup>2</sup> 建物:2.5万m<sup>2</sup>

完成年月 1959年7月

従業員数 150名

### 水質(水質汚濁防止法、県条例) 京田工場

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8～8.6	7.4	7.1～7.7(*1)
BOD	160(120)	ND	ND
浮遊物質	200(150)	ND	10
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
フェノール	5	ND	ND
銅	1	ND	0.01
亜鉛	5	0.2	1.1
溶解性鉄	10	0.57	2.5
溶解性マンガン	10	0.19	0.89
フッ素	15	ND	ND
大腸菌群数	3000	ND	ND
カドミウム	0.05	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値～最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例) 南工場

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8～8.6	7.5	7.1～7.9(*1)
BOD	160(120)	ND	12
浮遊物質	200(150)	ND	44
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
フェノール	5	ND	ND
銅	1	0.01	0.05
亜鉛	5	0.32	1.5
溶解性鉄	10	0.94	8.1
溶解性マンガン	10	0.11	0.37
フッ素	15	ND	ND
大腸菌群数	3000	410	840
カドミウム	0.05	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値～最大値です。

## 稲倉工場

## 所在地

秋田県由利郡象潟町立石4番3

## 生産品目

フェライトコア、トナー、磁性膜部品

## 土地建物面積

土地:13.5万m<sup>2</sup> 建物:2.6万m<sup>2</sup>

完成年月 1982年7月

従業員数 200名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
乾燥炉(9基)	灯油	硫酸酸化物	4.32	0.003
		窒素酸化物	230	27
		ばいじん	0.2	0.1
ボイラー(*4)(2基)	灯油	硫酸酸化物	4.13	0.002
		窒素酸化物	260	55
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫酸酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.0~9.0	7.6	7.1~8.0(*1)
BOD	160(120)	ND	5
COD	30	ND	155(*2)
浮遊物質	70	ND	14
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
フェノール	5	ND	ND
銅	1	0.03	0.71
亜鉛	5	0.23	0.87
溶解性鉄	10	0.46	3.8
溶解性マンガン	10	0.29	1
フッ素	15	ND	ND
カドミウム	0.05	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。 \*2 改善後は規制値以下で推移しており、問題はございません。

## 秋田工場

### 所在地

秋田県由利郡仁賀保町平沢字立沢200

### 生産品目

セラミック原材料

### 土地建物面積

土地:6.5万m<sup>2</sup> 建物:3.6万m<sup>2</sup>

完成年月 1979年12月

従業員数 960名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(6基)	LPG	硫黄酸化物	1.21	0.009
		窒素酸化物	150	100
		ばいじん	0.1	0.02
ボイラー(*4)(1基)	灯油	硫黄酸化物	2.03	0.002
		窒素酸化物	260	69
		ばいじん	0.3	ND
ディーゼル機関(2基)	A重油	硫黄酸化物	10.8	0.045
		窒素酸化物	950	890
		ばいじん	0.1	0.03

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れています。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8 ~ 8.6	7.1	6.5 ~ 7.7(*1)
BOD	30	6.13	20
浮遊物質	70	5.02	6
ヘキサン抽出物	5	1	1
フェノール	0.5	0.1	0.1
銅	1	0.01	0.03
亜鉛	5	0.14	0.69
溶解性鉄	10	0.09	0.31
溶解性マンガン	10	0.02	0.06
フッ素	15	0.2	0.2
大腸菌群数	3000	33.25	43
残留塩素	-	0.1	0.2
シアン	0.1	0.02	0.02
鉛	0.1	0.01	0.04
1,1,1,トリクロロエタン	3	0.001	0.001
トリクロロエチレン	0.3	0.001	0.001
テトラクロロエチレン	0.1	0.001	0.001
ジクロロメタン	0.2	0.02	0.02

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値 - 最大値です。

## 集積部品工場

## 所在地

秋田県由利郡仁賀保町平沢字前田96番地1

## 生産品目

電子部品のメッキ

## 土地建物面積

土地:2.7万m<sup>2</sup> 建物:1.8万m<sup>2</sup>

完成年月 1991年10月

従業員数 (秋田工場に含む)

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(1基)	A重油	硫酸化物	4.2	0.013
		窒素酸化物	260	60
		ばいじん	0.3	0.01

\*1 単位 硫酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.8	6.0~7.4(*1)
BOD	30	5.7	13
浮遊物質	70	5.29	18
ヘキサン抽出物	5	1	1
フェノール	0.5	0.1	0.1
銅	1	0.02	0.07
亜鉛	5	0.06	0.57
溶解性鉄	10	0.08	0.3
溶解性マンガン	10	0.03	0.07
フッ素	15	0.2	0.2
大腸菌群数	3000	45	120
残留塩素	-	0.2	0.4
鉛	0.1	0.01	0.01
1.1.1.トリクロロエタン	3	0.001	0.001
トリクロロエチレン	0.3	0.001	0.001
テトラクロロエチレン	0.1	0.001	0.001
ジクロロメタン	0.2	0.02	0.02

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDIは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 琴浦工場

### 所在地

秋田県由利郡仁賀保町平沢字古里38

### 生産品目

セラミック原材料

### 土地建物面積

土地:2.6万<sup>2</sup>m<sup>2</sup> 建物:1.7万<sup>2</sup>m<sup>2</sup>

完成年月 1953年3月

従業員数 120名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	
			規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(1基)	LPG	硫黄酸化物	0.995	0.003
		窒素酸化物	150	76
		ばいじん	0.1	0.01
ボイラー(*4(2基))	灯油	硫黄酸化物	2.06	0.005
		窒素酸化物	250	71
		ばいじん	0.3	0.01

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4 灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例) 琴浦SD工場

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.3	6.5~7.8(*1)
BOD	30	5.53	22
浮遊物質	70	5	5
ヘキササン抽出物	5	1.3	2.2
フェノール	0.5	0.1	0.1
銅	1	0.01	0.03
亜鉛	5	0.03	0.09
溶解性マンガン	10	0.02	0.08
フッ素	15	0.2	0.2
大腸菌群数	3000	63.75	100
残留塩素	-	0.05	0.05
鉛	0.1	0.01	0.01
1.1.1.トリクロロエタン	3	0.001	0.001
トリクロロエチレン	0.3	0.001	0.001
テトラクロロエチレン	0.1	0.001	0.001
ジクロロメタン	0.2	0.02	0.02

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例) 琴浦工場

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.4	6.8~7.8(*1)
BOD	30	5.25	12
浮遊物質	70	5.22	11
ヘキササン抽出物	5	1.35	1.8
フェノール	0.5	0.1	0.1
銅	1	0.01	0.04
亜鉛	5	0.07	0.39
溶解性マンガン	10	0.03	0.09
フッ素	15	0.2	0.2
大腸菌群数	3000	22.5	30
残留塩素	-	0.1	0.2
鉛	0.1	0.01	0.01
1.1.1.トリクロロエタン	3	0.001	0.001
トリクロロエチレン	0.3	0.001	0.001
テトラクロロエチレン	0.1	0.001	0.001
ジクロロメタン	0.2	0.02	0.02

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 象潟工場

## 所在地

秋田県由利郡象潟町沖の田1-1

## 生産品目

コイル、機械装置

## 土地建物面積

土地:4.8万<sup>2</sup> 建物:1.9万<sup>2</sup>

完成年月 1959年12月

従業員数 480名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
暖房機(2基)	A重油	硫黄酸化物	0.711	0.006
		窒素酸化物	180	68
		ばいじん	0.3	ND
ボイラー(2基)	A重油	硫黄酸化物	0.494	0.009
		窒素酸化物	180	74
		ばいじん	0.3	ND
ボイラー(*4)(2基)	灯油	硫黄酸化物	2.28	ND
		窒素酸化物	260	60
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4 灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.4	6.3~8.1(*1)
BOD	30	ND	ND
浮遊物質	70	ND	ND
ヘキサン抽出物	5	1	1
フェノール	5	ND	ND
銅	1	0.01	0.05
亜鉛	5	0.13	0.89
溶解性鉄	10	0.61	5.4
溶解性マンガン	10	0.05	0.46
全クロム	2	ND	ND
フッ素	15	ND	ND
シアン	0.1	ND	ND
鉛	0.1	0.01	0.04

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 成田工場AC地区

### 所在地

千葉県成田市南羽鳥字松ヶ下570-2

### 生産品目

金属磁石、複合材料磁石、磁石応用製品

電源製品、次世代情報通信製品、金属磁性材料

### 土地建物面積

土地:7.9万m<sup>2</sup> 建物:4.9万m<sup>2</sup>

完成年月 1978年8月

従業員数 740名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
冷温水機(1基)	灯油	硫黄酸化物	2.3	ND
		窒素酸化物	180	51
		ばいじん	-	0.01
焼却炉(1基)	廃棄物	硫黄酸化物	0.875	0.04
		窒素酸化物	250	75
		ばいじん	0.5	0.19
		塩化水素	700	177

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> 塩化水素:mg/Nm<sup>3</sup>

\*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。 \*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.9	7.5~8.3(*1)
BOD	20	0.7	1.4
COD	160(120)	1.6	5.9
浮遊物質	40	ND	6
ヘキサノ抽出物	3	ND	ND
フェノール	0.5	ND	ND
銅	1	ND	ND
亜鉛	1	ND	ND
溶解性鉄	5	ND	0.7
溶解性マンガン	5	ND	ND
全クロム	0.5	ND	ND
フッ素	10	ND	ND
大腸菌群数	3000	ND	ND
カドミウム	0.01	ND	ND
シアン	ND	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND
6価クロム	0.05	ND	ND
ヒ素	0.05	ND	ND
総水銀	0.0005	ND	ND
1.1.1.トリクロロエタン	3	ND	ND
トリクロロエチレン	0.3	ND	ND
テトラクロロエチレン	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND
セレン	0.1	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量

\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 成田工場B地区

## 所在地

千葉県成田市南羽鳥字松ヶ下570-1

## 生産品目

フェライトコア、マイクロ波部品

## 土地建物面積

土地:5.3万m<sup>2</sup> 建物:1.6万m<sup>2</sup>

完成年月 1980年12月

従業員数 310名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
焙焼炉(2基)	LPG	硫酸酸化物	-	ND
		窒素酸化物	220	119
		ばいじん	0.15	0.062
		塩化水素	80	76
精製反応塔(1基)		硫酸酸化物	-	ND
		窒素酸化物	-	ND
		ばいじん	-	0.002
		塩化水素	80	8
廃ガス焼却炉(1基)	水素	硫酸酸化物	-	ND
		窒素酸化物	150	77
		ばいじん	0.1	0.016
		塩化水素	80	14

\*1 単位 硫酸酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> 塩化水素:mg/Nm<sup>3</sup>

\*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。 \*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.2	6.9~7.8(*1)
BOD	20	0.7	1.4
COD	160(120)	1.5	2.1
浮遊物質	40	ND	1
ヘキサン抽出物	3	ND	ND
フェノール	0.5	ND	ND
銅	1	ND	0.03
亜鉛	1	ND	ND
溶解性鉄	5	ND	0.1
溶解性マンガン	5	ND	0.9
全クロム	0.5	ND	ND
フッ素	10	ND	ND
大腸菌群数	3000	ND	ND
カドミウム	0.01	ND	ND
シアン	ND	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND
6価クロム	0.05	ND	ND
ヒ素	0.05	ND	ND
総水銀	0.0005	ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン	3	ND	ND
トリクロロエチレン	0.3	ND	ND
テトラクロロエチレン	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND
セレン	0.1	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量

\* COD:化学的酸素要求量 \* 1 pHについては、最小値~最大値です。

## テクニカルセンター

### 所在地

千葉県市川市東大和田2-15-7

### 開発拠点

### 土地建物面積

土地:3.3万m<sup>2</sup> 建物:5.1万m<sup>2</sup>

完成年月 1960年9月

従業員数 910名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(5基)	都市ガス	硫黄酸化物	0.36	ND
		窒素酸化物	150	79
		ばいじん	0.1	0.001

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(下水道法、市条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.0~9.0	7.3	6.8~7.8(*1)
BOD	600	5	21
浮遊物質	600	3.6	5.2
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
銅	1	0.01	0.02
亜鉛	3	0.1	1.6
溶解性鉄	5	0.02	0.12
溶解性マンガン	5	ND	0.02
窒素	60	2	4.4
リン	8	1	2.13
カドミウム	0.01	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND
1.1.1.トリクロロエタン	3	ND	ND
トリクロロエチレン	0.3	ND	ND
テトラクロロエチレン	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 甲府工場

### 所在地

山梨県中巨摩郡甲西町宮沢160

### 生産品目

各種ヘッド製品

### 土地建物面積

土地:9.3万m<sup>2</sup> 建物:3.5万m<sup>2</sup>

完成年月 1982年6月

従業員数 560名

### 大気(大気汚染防止法)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(3基)	LPG	硫黄酸化物	2.87	ND
		窒素酸化物	150	120
		ばいじん	0.1	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.2	6.9~7.4(*1)
BOD	30(20)	4.7	7.8
COD	30(20)	4.6	9.7
浮遊物質	50(30)	1.6	3.9
ヘキサン抽出物	10	0.5	0.5
銅	1	0.05	0.05
亜鉛	1	0.064	0.14
溶解性鉄	1	0.109	0.32
溶解性マンガン	1	0.058	0.1
フッ素	1	0.2	0.2
大腸菌群数	1000	ND	ND
鉛	0.1	0.05	0.05
1.1.1.トリクロロエタン	3	ND	ND
トリクロロエチレン	0.3	ND	ND
テトラクロロエチレン	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 千曲川工場

## 所在地

長野県佐久市根々井113

## 生産品目

光ディスク

## 土地建物面積

土地:11.0万m<sup>2</sup> 建物:5.4万m<sup>2</sup>

完成年月 1969年12月

従業員数 670名

## 大気(大気汚染防止法)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(2基)	A重油	硫黄酸化物	18	0.2
		窒素酸化物	150	120
		ばいじん	0.25	0.013

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質(水質汚濁防止法、市条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.7	7.4~7.9(*1)
BOD	20	1.2	2.8
COD	60	4.1	4.7
浮遊物質	40	1.7	4
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
フェノール	5	ND	ND
銅	3	ND	ND
亜鉛	5	0.04	0.05
溶解性鉄	10	ND	0.2
溶解性マンガン	10	ND	ND
全クロム	2	ND	ND
フッ素	15	0.12	0.13
大腸菌群数	3000	9	58
全窒素	120	16	23
全リン	16	0.9	1.8
カドミウム	0.05	ND	ND
シアン	0.5	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND
6価クロム	0.3	ND	ND
ヒ素	0.1	ND	ND
総水銀	0.003	ND	ND
1,1,1,1-トリクロロエタン	3	ND	ND
トリクロロエチレン	0.3	ND	ND
テトラクロロエチレン	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND
セレン	0.1	ND	ND
ベンゼン	0.1	ND	ND
4塩化炭素	0.02	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 千曲川第1テクニカルセンター

### 所在地

長野県佐久市小田井462-1

### 開発拠点

### 土地建物面積

土地:7.4万m<sup>2</sup> 建物:1.6万m<sup>2</sup>

完成年月 1983年11月

従業員数 110名

### 大気(大気汚染防止法)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(1基)	A重油	硫黄酸化物	14	0.14
		窒素酸化物	180	69
		ばいじん	0.3	0.013

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、市条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	6.0~8.5	7.7	7.5~7.9(*1)
BOD	20	1.7	3.8
浮遊物質	40	2.3	6
ヘキサノ抽出物	5	ND	ND
大腸菌群数	3000	9	47

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 千曲川第2テクニカルセンター

### 所在地

長野県佐久市小田井543

### 生産品目

薄膜ヘッド

### 土地建物面積

土地:9.5万m<sup>2</sup> 建物:1.3万m<sup>2</sup>

完成年月 1986年6月

従業員数 420名

### 水質(水質汚濁防止法、市条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	6.0~8.5	7.2	7.0~7.9(*1)
BOD	20	3.14	8.3
浮遊物質	40	6	2.9
ヘキサノ抽出物	5	1	1
フェノール	5	0.02	0.02
銅	3	0.06	0.14
溶解性鉄	10	0.2	0.2
フッ素	15	0.2	0.36
大腸菌群数	3000	6.67	44
カドミウム	0.1	0.005	0.005
シアン	1	0.1	0.1
鉛	0.1	0.01	0.01
6価クロム	0.5	0.02	0.02
ヒ素	0.1	0.01	0.01
総水銀	0.005	0.0005	0.0005

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 静岡工場

## 所在地

静岡県榛原郡相良町女神31-1

## 生産品目

フェライト磁石

## 土地建物面積

土地:5.8万m<sup>2</sup> 建物:2.1万m<sup>2</sup>

完成年月 1970年5月

従業員数 260名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
仮焼炉(3基)	灯油	硫黄酸化物	4.48	0.09
		窒素酸化物	220	130
		ばいじん	0.15	0.04
仮焼炉(1基)	LPG	硫黄酸化物	4.48	0.03
		窒素酸化物	220	96
		ばいじん	0.15	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質(水質汚濁防止法、公害防止協定)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.3	7.0~8.0(*1)
BOD	25(20)	2	6
COD	160(120)	9	18
浮遊物質	40(30)	2	15
ヘキサノ抽出物	5	0.6	0.7
溶解性鉄	10	0.14	0.24
大腸菌群数	3000	30	30

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 静岡工場

## 所在地

静岡県榛原郡榛原町細江712-1

## 生産品目

フェライト磁石

## 土地建物面積

土地:1.7万m<sup>2</sup> 建物:0.8万m<sup>2</sup>

完成年月 1979年4月

従業員数 160名

## 水質(水質汚濁防止法)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.4	7.1~7.6(*1)
BOD	160(120)	8	17
COD	160(120)	64	87
浮遊物質	200(150)	4	11
ヘキサノ抽出物	5	1.4	1.4
溶解性鉄	10	0.02	0.02
大腸菌群数	3000	60	60

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 相良工場

## 所在地

静岡県榛原郡相良町白井117-1

## 生産品目

フェライト磁石

## 土地建物面積

土地:3.2万m<sup>2</sup> 建物:0.8万m<sup>2</sup>

完成年月 1984年8月

従業員数 80名

## 水質(水質汚濁防止法、公害防止協定)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.4	7.1~8.0(*1)
BOD	160(120)	1	3
浮遊物質	40(30)	2	5
ヘキサノ抽出物	5	2.1	3.3
溶解性鉄	10	0.08	0.15
大腸菌群数	3000	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 三隈川工場

### 所在地

大分県日田市石井町3-793-1

### 生産品目

ビデオテープ、オーディオテープ

### 土地建物面積

土地:10.0万m<sup>2</sup> 建物:3.3万m<sup>2</sup>

完成年月 1982年5月

従業員数 340名

### 大気(大気汚染防止法、公害防止協定)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(2基)	A重油	硫黄酸化物	2	0.15
		窒素酸化物	200	180
		ばいじん	0.1	0.001
EGk(*4)(2基)	有機溶剤ガス	硫黄酸化物	—	0.27
	A重油	窒素酸化物	200	65
		ばいじん	—	0.002
焼却炉(1基)	廃棄物	硫黄酸化物	0.2	0.04
		窒素酸化物	200	33
		ばいじん	0.2	0.05
		塩化水素	200	14

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> 塩化水素:mg/Nm<sup>3</sup>

\*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。 \*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

\*4 日田市との公害防止協定による、脱臭機です。

### 水質(水質汚濁防止法、公害防止協定)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.8	7.4~8.1(*1)
BOD	120	1.2	14
浮遊物質	150	3.12	23
ヘキサン抽出物	5	0.5	0.5
大腸菌群数	3000	41	860

\* 単位はpHを除きmg/ℓです。 \* NDIは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量

\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 羽城TDK

## 所在地

秋田県南秋田郡昭和町乱橋字後堰鴨田50

## 生産品目

積層チップコンデンサ、中高压コンデンサ

## 土地建物面積

土地:1.6万m<sup>2</sup> 建物:0.4万m<sup>2</sup>

完成年月 1968年10月

従業員数 160名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(*4)(1基)	灯油	硫黄酸化物	0.899	ND
		窒素酸化物	180	85
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4 灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

## 水質(水質汚濁防止法)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.8	6.7~6.9(*1)
BOD	160(120)	7.8	7.8
COD	160(120)	4.5	4.5
浮遊物質	200(150)	8	10
ヘキサソ抽出物	5	ND	ND
大腸菌群数	3000	153	270
鉛	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 大内TDK

## 所在地

秋田県由利郡大内町三川字弘川146-1

## 生産品目

積層チップ部品

## 土地建物面積

土地:4.2万m<sup>2</sup> 建物:1.3万m<sup>2</sup>

完成年月 1970年1月

従業員数 430名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(*4)(3基)	灯油	硫黄酸化物	1.51	0.004
		窒素酸化物	260	65
		ばいじん	0.3	0.01
冷温水機(1基)	灯油	硫黄酸化物	1.58	0.003
		窒素酸化物	260	44
		ばいじん	0.3	0.01

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4 灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.8	6.6~7.3(*1)
BOD	30	7.3	11
浮遊物質	70	6.5	10
ヘキサソ抽出物	5	1	1
フェノール	0.5	0.01	0.01
銅	1	0.03	0.05
亜鉛	5	0.16	0.27
溶解性鉄	10	0.28	0.53
溶解性マンガン	10	0.06	0.11
大腸菌群数	3000	23.75	65
鉛	0.1	0.01	0.01
ヒ素	0.1	0.01	0.01
ジクロロメタン	0.2	0.02	0.02
リン	16	0.64	1.3

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## TDK-MCC

### 所在地

秋田県由利郡仁賀保町平沢字前田151

### 生産品目

積層チップ部品

### 土地建物面積

土地:3.4万m<sup>2</sup> 建物:1.2万m<sup>2</sup>

完成年月 1971年6月

従業員数 750名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(*4)(14基)	灯油	硫黄酸化物	0.853	ND
		窒素酸化物	180	91
		ばいじん	0.3	ND
冷凍機(3基)	灯油	硫黄酸化物	0.934	ND
		窒素酸化物	180	59
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4 灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

### 水質(水質汚濁防止法)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.8	6.3~7.3(*1)
BOD	160(120)	30.7	62
浮遊物質	200(150)	17.6	39
ヘキサノ抽出物	5	ND	ND
銅	3	0.03	0.04
溶解性鉄	10	0.7	1.9
溶解性マンガ	10	0.1	0.27
全クロム	2	ND	ND
大腸菌群数	3000	412.5	860
鉛	0.1	ND	ND
6価クロム	0.5	ND	ND
1.1.1.トリクロロエタン	3	ND	ND
トリクロロエチレン	0.3	ND	ND
テトラクロロエチレン	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDIは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## イワキ工業

### 所在地

秋田県由利郡岩城町亀田亀田町字田町16-2

### 生産品目

NEO磁石、チップコンデンサ

### 土地建物面積

土地:0.9万m<sup>2</sup> 建物:0.4万m<sup>2</sup>

完成年月 1972年7月

従業員数 90名

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.0	6.6~7.3(*1)
BOD	30	14	28
浮遊物質	70	12	28
銅	1	0.06	0.21
亜鉛	5	ND	0.01
溶解性鉄	10	0.4	1
全クロム	2	0.02	0.23
フッ素	15	1.54	3
シアン	0.1	ND	ND
鉛	0.1	ND	0.01
6価クロム	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDIは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 象潟TDK

## 所在地

秋田県由利郡象潟町武道島100

## 生産品目

高圧コンデンサ、リングバリスト

## 土地建物面積

土地:3.7万<sup>2</sup> 建物:1.0万<sup>2</sup>

完成年月 1972年9月

従業員数 300名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(*4)(2基)	灯油	硫黄酸化物	0.868	ND
		窒素酸化物	180	73
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4 灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.4	6.7~8.1(*1)
BOD	30	5.3	9
浮遊物質	70	5.29	7
ヘキササン抽出物	5	ND	ND
銅	1	0.02	0.06
溶解性鉄	10	0.13	0.22
大腸菌群数	3000	22.5	30
鉛	0.1	0.01	0.04
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 富士興業所

## 所在地

秋田県由利郡仁賀保町平沢字田角森167番地

## 生産品目

ラインフィルタ、SFコイル、TFコイル

## 土地建物面積

土地:0.3万<sup>2</sup> 建物:0.1万<sup>2</sup>

完成年月 1972年11月

従業員数 70名

## 水質(自主測定値)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH		7.2	5.8~7.6(*1)
BOD		9.82	31
浮遊物質		23.77	170
ヘキササン抽出物		1	1
銅		0.02	0.02
亜鉛		0.07	0.07
溶解性鉄		0.03	0.03
溶解性マンガン		0.03	0.03
大腸菌群数		30	30
鉛		0.03	0.16
総水銀		0.0005	0.0005
ジクロロメタン		0.02	0.02

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 金浦TDK

### 所在地

秋田県由利郡金浦町金浦字十二の前130

### 生産品目

高周波コイル、高周波重畳モジュール

### 土地建物面積

土地:2.5万<sup>2</sup> 建物:0.7万<sup>2</sup>

完成年月 1974年12月

従業員数 570名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(*4(4基))	灯油	硫黄酸化物	0.945	ND
		窒素酸化物	180	91
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。 \*4 灯油ボイラーは県条例による対象施設です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.8	6.6~7.0(*1)
BOD	120	7.3	12
浮遊物質	200	47.5	92
ヘキサソ抽出物	5	ND	ND
銅	2	0.015	0.03
亜鉛	5	0.2	0.27
大腸菌群数	3000	165	230
カドミウム	0.1	ND	ND
シアン	0.1	ND	ND
鉛	1	ND	ND
ヒ素	0.5	ND	ND
総水銀	0.05	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 湯沢TDK

### 所在地

秋田県湯沢市岩崎字狐崎8-7

### 生産品目

積層チップ製品、フェライトチップビーズ

マイクロチップフィルタ

### 土地建物面積

土地:2.1万<sup>2</sup> 建物:0.1万<sup>2</sup>

完成年月 1985年2月

従業員数 280名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(2基)	A重油	硫黄酸化物	2.27	0.058
		窒素酸化物	260	59
		ばいじん	-	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.0	7.0~7.0(*1)
BOD	60	8.1	8.1
COD	60	11	11
浮遊物質	120	8	8
ヘキサソ抽出物	5	1	1
銅	1	0.06	0.06
亜鉛	5	0.13	0.13
溶解性鉄	10	0.09	0.09
溶解性マンガン	10	0.03	0.03
大腸菌群数	3000	12	12
鉛	0.1	0.01	0.01

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## TDK秋田コンポーネンツ 本荘工場

### 所在地

秋田県本荘市石脇字山ノ神16-57

### 生産品目

DC/DCコンバータ、NTCサーミスタ

### 土地建物面積

土地:4.7万m<sup>2</sup> 建物:0.7万m<sup>2</sup>

完成年月 1973年7月

従業員数 400名

### 水質(水質汚濁防止法) 本荘第1工場

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.6	6.3~6.9(*1)
BOD	160(120)	8.6	11
浮遊物質	200(150)	9.5	16
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
大腸菌群数	3000	15	30
鉛	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法) 本荘第2工場

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.3	6.0~6.6(*1)
BOD	160(120)	21	35
浮遊物質	200(150)	10.5	17
ヘキサン抽出物	5	2	3
大腸菌群数	3000	126	180
鉛	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## TDK秋田コンポーネンツ 矢島工場

### 所在地

秋田県由利郡矢島町字元町字大川原175

### 生産品目

EMC製品、SAセンサー製品

### 土地建物面積

土地:1.5万m<sup>2</sup> 建物:0.7万m<sup>2</sup>

完成年月 1973年6月

従業員数 410名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(4基)	A重油	硫黄酸化物	0.393	0.009
		窒素酸化物	260	79
		ばいじん	0.3	0.01

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.7	6.2~7.2(*1)
BOD	160(120)	23.5	42
浮遊物質	200(150)	11	17
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
大腸菌群数	3000	15	30
鉛	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## ユザTDK

### 所在地

山形県飽海郡遊佐町大字遊佐町字前田18-1

### 生産品目

セラミックレゾネータ、セラミックフィルタ

### 土地建物面積

土地:2.2万m<sup>2</sup> 建物:0.8万m<sup>2</sup>

完成年月 1968年2月

従業員数 260名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(1基)	灯油	硫黄酸化物	0.513	ND
		窒素酸化物	180	58
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.9	6.6~7.2(*1)
BOD	25	3.4	4.9
COD	160(120)	5	8.5
浮遊物質	60	9	12
ヘキサソ抽出物	5	ND	ND
大腸菌群数	3000	46	62
鉛	0.1	ND	ND
トリクロロエチレン	0.3	ND	ND
テトラクロロエチレン	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/ℓです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 鶴岡TDK

### 所在地

山形県鶴岡市大字山田字油田97

### 生産品目

NLコイル、SWRG電源

### 土地建物面積

土地:4.9万m<sup>2</sup> 建物:1.3万m<sup>2</sup>

完成年月 1968年9月

従業員数 590名

### 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(4基)	灯油	硫黄酸化物	1.12	ND
		窒素酸化物	180	73
		ばいじん	0.3	0.02

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.3	7.0~7.5(*1)
BOD	160(120)	9.15	23.4
COD	160(120)	10.7	12.9
浮遊物質	200(150)	8.45	21
ヘキサソ抽出物	5	0.78	1.3
銅	3	0.025	0.03
亜鉛	5	0.29	0.55
溶解性鉄	10	0.45	0.72
溶解性マンガン	10	0.18	0.29
大腸菌群数	3000	275	1100
カドミウム	0.1	ND	ND
シアン	1	ND	ND
鉛	0.1	ND	ND
6価クロム	0.5	ND	ND
ヒ素	0.1	ND	ND
総水銀	0.005	ND	ND
1.1.1.トリクロロエタン	3	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	0.064	0.096

\* 単位はpHを除きmg/ℓです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 酒田TDK

## 所在地

山形県酒田市大字宮海字明治99-19

## 生産品目

チップインダクタ、コモンモードフィルタ

## 土地建物面積

土地:1.7万m<sup>2</sup> 建物:0.8万m<sup>2</sup>

完成年月 1981年9月

従業員数 250名

## 大気(大気汚染防止法、県条例)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(1基)	灯油	硫黄酸化物	0.43	0.005
		窒素酸化物	180	62
		ばいじん	0.3	ND

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質(水質汚濁防止法、県条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	6.5	5.9~7.0(*1)
BOD	160(120)	3.55	4.1
浮遊物質	200(150)	3.9	6.8
ヘキサン抽出物	5	0.7	0.8
亜鉛	5	0.06	0.07
溶解性鉄	10	0.095	0.11
溶解性マンガン	5	0.08	0.11
大腸菌群数	3000	360	500
鉛	0.1	ND	ND
総水銀	0.005	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## TDKマイクロデバイス

## 所在地

茨城県北茨城市中郷町日棚644番55

## 生産品目

積層チップインダクタ

## 土地建物面積

土地:10.8万m<sup>2</sup> 建物:1.0万m<sup>2</sup>

完成年月 1993年1月

従業員数 60名

## 大気(大気汚染防止法、公害防止協定)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
冷温水機(1基)	灯油	硫黄酸化物	5.63	ND
		窒素酸化物	180	59
		ばいじん	0.3	0.001
ボイラー(1基)	灯油	硫黄酸化物	5.41	ND
		窒素酸化物	180	59
		ばいじん	0.3	0.001

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質(水質汚濁防止法、公害防止協定)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.4	6.5~7.9(*1)
BOD	25(20)	3.6	19.2
COD	25(20)	3.8	6.6
浮遊物質	40(30)	ND	21
ヘキサン抽出物	5	ND	ND
銅	3	ND	ND
亜鉛	5	ND	0.1
溶解性鉄	10	ND	0.2
溶解性マンガン	10	ND	ND
フッ素	8	ND	ND
大腸菌群数	3000	2	24
鉛	0.1	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## 東総TDK

### 所在地

千葉県八日市場市みどり平10

### 生産品目

誘電体フィルタ、アイソレータ、金属磁石

### 土地建物面積

土地:1.6万m<sup>2</sup> 建物:0.5万m<sup>2</sup>

完成年月 1985年4月

従業員数 120名

### 水質(自主測定値)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH		7.2	7.0~7.4(*1)
BOD		7.5	10.5
COD		8.1	10.9
浮遊物質		7	7
ヘキササン抽出物		ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \* 1 pHについては、最小値~最大値です。

## 甲府TDK

### 所在地

山梨県甲府市東光寺町1955-1

### 生産品目

磁気ヘッド

### 土地建物面積

土地:1.2万m<sup>2</sup> 建物:0.5万m<sup>2</sup>

完成年月 1962年4月

従業員数 140名

### 水質(自主測定値)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH		6.8	6.6~7.6(*1)
BOD		12.1	28
COD		14.8	27
浮遊物質		13.3	41
大腸菌群数		88.8	260
鉛		ND	ND
1,1,1-トリクロロエタン		ND	ND
トリクロロエチレン		ND	ND
ジクロロメタン		ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* COD:化学的酸素要求量 \* 1 pHについては、最小値~最大値です。

## メディアテック

### 所在地

山梨県中巨摩郡玉穂町中盾801

### 生産品目

民生用ビデオテープ、データバックアップ用テープ、  
放送業務用テープ

### 土地建物面積

土地:2.9万m<sup>2</sup> 建物:1.1万m<sup>2</sup>

完成年月 1991年10月

従業員数 250名

### 大気(大気汚染防止法)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(3基)	A重油	硫黄酸化物	1.93	0.09
		窒素酸化物	180	130
		ばいじん	0.15	0.004

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

### 水質(自主測定値)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH		7.3	6.5~8.0(*1)
BOD		126	214
浮遊物質		12	22.4
ヘキササン抽出物		2.7	7

\* 単位はpHを除きmg/l%です。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\* 1 pHについては、最小値~最大値です。

## 飯田TDK

## 所在地

長野県飯田市松尾明7659

## 生産品目

ELFコイル、NL巻線型チップインダクタ

## 土地建物面積

土地:1.9万m<sup>2</sup> 建物:0.7万m<sup>2</sup>

完成年月 1966年12月

従業員数 170名

## 大気(大気汚染防止法)

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
ボイラー(2基)	A重油	硫黄酸化物	0.8	0.03
		窒素酸化物	180	87
		ばいじん	0.3	0.005

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> \*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。  
\*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質(下水道法、市条例)

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.7~8.7	8.5	8.5~8.5(*1)
BOD	300	58	58
浮遊物質	300	44	44
ヘキサン抽出物	30	5.1	5.1
鉛	0.1	ND	ND
ジクロロメタン	0.2	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物化学的酸素要求量  
\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## Korea TDK Co.,Ltd.

### 所在地

670, Kasan-dong, Gumchon-ku, Seoul,  
Republic of Korea

### 生産品目

フェライトコア

### 土地建物面積

土地:1.6万m<sup>2</sup> 建物:2.0万m<sup>2</sup>

完成年月 1973年5月

従業員数 510名

## 大気

設備	燃料	排出物質(*1)	規制値(*2)	実績(*3)
焼却炉(1基)	廃棄物	硫黄酸化物	300	56.77
		窒素酸化物	200	68.32
		ばいじん	0.1	0.031
		一酸化炭素	600	123.89
		塩酸	50	1.56
		塩素	60	0.32

\*1 単位 硫黄酸化物:Nm<sup>3</sup>/hr 窒素酸化物:ppm ばいじん:g/Nm<sup>3</sup> 一酸化炭素、塩酸、塩素:ppm

\*2 規制値は対象施設のうち一番厳しい値を入れてあります。 \*3 実績は全対象施設の年間での最大値です。

## 水質

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.8~8.6	7.0	6.5~7.7(*1)
COD	130	6.75	20.79
浮遊物質	120	13.3	19.4
ヘキサン抽出物	5	1.4	2.4
陰イオン界面活性剤	5	0.1	0.13

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* COD:化学的酸素要求量

\*1 pHについては、最小値~最大値です。

## TDK (Thailand) Co.,Ltd. Rojana Plant

### 所在地

Rojana Industrial Park 1/62 Moo 5.  
Rojana Road, Tambol Kanham, Amphur  
Uthai, Ayutthaya, 13210, Thailand

### 生産品目

オーディオテープ、金属磁石

チップコンデンサ

### 土地建物面積

土地:10.4万m<sup>2</sup> 建物:1.6万m<sup>2</sup>

完成年月 1991年11月

従業員数 930名

## 水質

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
pH	5.0~9.0	7.3	7.1~7.5(*1)
COD	1250	85.45	119.7
BOD	1000	31.5	55.5
溶解性物質	2000	787	918
浮遊物質	200	9.8	14.6
フェノール類	1	0.08	0.16
亜鉛	5	0.102	0.1215
クロム	0.5	ND	ND
ヒ素	0.25	ND	ND
銅	1	0.013	0.016
水銀	0.005	ND	ND
カドミウム	0.03	ND	ND
バリウム	1	ND	ND
セレン	0.02	ND	ND
鉛	0.2	0.0242	0.0374
ニッケル	0.2	ND	ND
マンガン	5	ND	ND
銀	1	ND	ND
スズ	1	0.275	0.31
アルミニウム	5	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/lです。 \* NDは定量下限値以下です。 \* pH:水素イオン濃度 \* BOD:生物学的酸素要求量

\* COD:化学的酸素要求量 \*1 pHについては、最小値~最大値です。

## TDK Electronics Corporation California Plant

### 所在地

Suite 100, 17871 Von Karman Avenue,  
Irvine, CA 92614 U.S.A.

### 生産品目

オーディオテープ、ビデオテープ  
フロッピーディスク、インダクタ

### 土地建物面積

土地:13.3万m<sup>2</sup> 建物:4.8万m<sup>2</sup>

完成年月 1965年9月

従業員数 320名

### 水質

項目	規制値	実績	
		平均値	最大値
カドミウム	0.8	ND	ND
クロム	2.5	0.162	0.162
銅	2	0.02	0.02
鉛	0.6	0.01	0.01
水銀	0.01	ND	ND
ニッケル	2	0.011	0.011
銀	0.5	ND	ND
亜鉛	5	2.42	2.42
フッ化物	3	ND	ND
フェノール	1	ND	ND

\* 単位はpHを除きmg/%です。 \* NDは定量下限値以下です。